

特定供給事業者再エネ設備等設置支援事業
(建築物環境報告書制度推進事業)

【令和7年度】戸別情報入力シート 入力方法の手引



クール・ネット東京

東京都地球温暖化防止活動推進センター
(クール・ネット東京)

更新日：2025/10/1

Ver.1.0



改定履歴

Ver.	更新日	更新箇所	更新内容
1.0	令和7年10月1日	—	初版



目次

• 戸別報告の流れ	<u>3</u>
• 申請関係様式の記入要領	<u>4</u>
• 1.基本情報シート	<u>5</u>
• 2.設置機器・国等の助成金情報シート	<u>7</u>
• 3.仕入(経費)情報シート	<u>14</u>
• 4.助成金額計算シート	<u>22</u>
• 5.内訳証明書シート	<u>24</u>
• お問い合わせ先	<u>26</u>



戸別報告の流れ

実績報告管理者

戸別情報入力担当者

戸別情報入力担当者

①戸別情報入力担当者
登録



②Excel入力



※本手引の作業です



③戸別情報登録
フォーム



④審査開始



<確認資料>

保証書
仕入情報
領収書等

<確認資料>

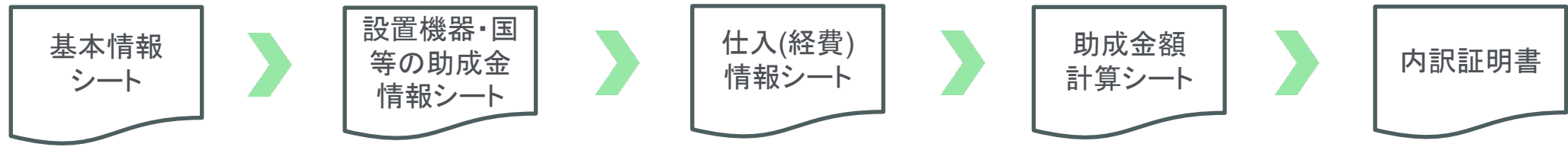
建築計画概要書・検査済証
保証書・領収書等
売買契約書等

- ① 戸別情報入力担当者を登録してください。
- ② “戸別情報入力シート”を1戸ごと(戸別)に作成してください。
- ③ “戸別情報 登録フォーム”に1戸ごと(戸別)に入力、随時提出してください。
(②の“戸別情報入力シート”は、フォーム作成する上で添付が必要な書類となります)
- ④ 公社にて審査を開始いたします。



申請関係様式の記入要領

● 記入の流れ

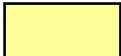
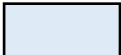
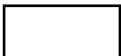


※シートの並んでいる順に入力してください。

※自動計算のため
入力は不要です。

※戸別情報入力シート
に付帯されている内訳
証明書をご活用くださ
い。

● 入力の手順

-  ...セルの色がピンク色の部分は、プルダウンリストから選択してください。
-  ...セルの色が黄色い部分は手入力してください。
-  ...セルの色が水色の部分は自動計算、又はリンク自動表示されています。入力不要です。
-  ...セルが着色されていない部分は、全て保護が掛かっていますので、入力できません。



特定供給事業者再エネ設備等設置支援事業

1. 基本情報シート



1. 基本情報シート

基本 情報	被交付者名 (事業者名)	フリガナ	
		会社名	①
	住宅情報	工事件名(名称任意)	②
		建築場所(地番)	③
		住宅所有者 ※決定している場合のみ	④

① 会社名

会社名をご記載ください。

② 工事件名(名称任意)

交付決定者(被交付者)様が戸別情報を管理するための項目ですので、管理されている名称(工事名等)をご記載ください。

(例) 西新宿1丁目 1号棟

銀座1丁目 鈴木様邸工事 等

③ 建築場所(地番)

- ・検査済証の建築場所と同じものを入力ください。
- ・数字・ハイフン等の記号は半角で入力してください。

④ 住宅所有者

住宅所有者が決定している場合は、ご記載ください。

※画像はイメージです



特定供給事業者再エネ設備等設置支援事業

2.設置機器・国等の助成金情報シート



2.設置機器・国等の助成金情報シート

型番が複数の場合

			1	2	
太陽光 (モジュール)	太陽光発電システム	出力/枚(W)	①		
	機能性PVを除く通常のPVモジュールのみ入力してください。	数量(枚)			
	機能性PV (基準別表3に定める機能性の区分)	区分	②		
		型番			
		機能性PV(基準別表3)のモジュールのみ選択。			製造者
		出力/枚(W)			0
	機能性PV(基準別表5に定める機能性の区分) モジュール	区分	③		
		型番			
		機能性PV(基準別表5)のモジュールのみ選択。			製造者
		出力/枚(W)			0
	機能性PV(基準別表6に定める機能性の区分) モジュール	区分	④		
		型番			
		機能性PV(基準別表6)のモジュールのみ選択。			製造者
		出力/枚(W)			0
		数量(枚)			

※型番ごとに入力欄を分けてください。

① 太陽光発電システム

機能性PV以外のモジュールについて、保証書等を確認して入力してください。

② 機能性PV(基準別表3に定める機能性の区分)

以下のモジュール

- [太陽電池モジュール 建材一体型\(屋根\)](#)
- [太陽電池モジュール 建材一体型\(屋根以外\)](#)
- [太陽電池モジュール 防眩型\(ガラスレス製品\)](#)

③ 機能性PV(基準別表5に定める機能性の区分)

以下のモジュール

- [太陽電池モジュール 小型\(多角形・建材型\)](#)

④ 機能性PV(基準別表6に定める機能性の区分)

以下のモジュール

- [太陽電池モジュール 小型\(方形\)](#)
- [太陽電池モジュール 防眩型\(ガラス製品\)](#)

※画像はイメージです



2.設置機器・国等の助成金情報シート

太陽光（変換装置）	機能性PV（基準別表6・7に定める機能性の区分）周辺機器	周辺機器が接続されている範囲		④ 選択してください		
		上記選択が「一部」の場合、接続されているモジュールの合計(kW)		⑤		
		機能性PV（基準別表6に定める機能性の区分）周辺機器	区分	⑥		0.00
			型番			
			製造者			
			出力/台(kW)			
		機能性PV（基準別表7に定める機能性の区分）周辺機器	区分	⑦		0.00
			型番			
			製造者			
			数量(台)			
【オプティマイザー】に接続されるパワーコンディショナ	型番	⑧		0.00		
	出力/台(kW)					
オプティマイザー専用のPCSを導入した際に選択。	数量(台)	⑨				
	型番					
パワーコンディショナ	型番	⑨				
	出力/台(kW)					
機能性PV 周辺機器（マイクロインバーター、オプティマイザー）以外の場合は入力	数量(台)	⑨				
	型番					

型番が複数の場合

※型番ごとに入力欄を分けてください。

④ 周辺機器が接続されている範囲

“⑥”の周辺機器が接続されている範囲（モジュールの全部に接続されているのか、一部に接続されているのか）を選択してください。

⑤ 上記選択が「一部」の場合、接続されているモジュールの合計

入力が不要な場合はグレイアウトされます。

⑥ 機能性PV（基準別表6に定める機能性の区分）周辺機器

以下の周辺機器（マイクロインバータ）

・ 周辺機器 PV出力最適化（直流電力変換装置以外）

⑦ 機能性PV（基準別表7に定める機能性の区分）周辺機器

以下の周辺機器（オプティマイザ）

・ 周辺機器 PV出力最適化（直流電力変換装置）

⑧ 機能性PV（基準別表7に定める機能性の区分）のオプティマイザに接続する専用のパワーコンディショナ

オプティマイザを設置しない場合は、入力は不要です。

⑨ パワーコンディショナ

パワーコンディショナの保証書等を確認して入力してください。（⑥に入力がある場合は入力不要、⑦に入力がある場合は接続するパワーコンディショナーを⑧に入力）

※画像はイメージです



2.設置機器・国等の助成金情報シート ～機能性PVの入力方法～

①区分を選択

区分	
型番	①建材一体型__屋根 ②建材一体型__屋根以外 ③防眩型__ガラスレス製品
製造者	
出力/枚(W)	0
数量(枚)	

②型番を選択

区分	
型番	①建材一体型__屋根 ②建材一体型__屋根以外 ③防眩型__ガラスレス製品
製造者	
出力/枚(W)	0
数量(枚)	

③出力が表示される

区分	②建材一体型__屋根以外
型番	SLD-S-1-3-L
製造者	株式会社カネカ
出力/枚(W)	170
数量(枚)	

④数量を入力

区分	②建材一体型__屋根以外
型番	SLD-S-1-3-L
製造者	株式会社カネカ
出力/枚(W)	170
数量(枚)	2

⑤合計出力が計算される

合計出力 (W)	合計出力(kW・kWh)
30	0.03
340	0.34

- ① 区分を選択してください。
- ② 区分に基づいて型番が表示されますので、選択してください。
- ③ 出力が自動で表示されます。
- ④ 数量を入力して下さい。
- ⑤ 合計出力が自動で計算されます。

※画像はイメージです



2.設置機器・国等の助成金情報シート

集合住宅 の陸屋根 に設置す る太陽電 池の架台	架台の有無	①	
合計発電 出力	太陽光発電(kW)	0.00	
蓄電池	メーカー	②	
	パッケージ型番		
	定格容量(kWh)		
	台数(台)		
V2H	メーカー	③	型番が複数の場合
	型式		
	設置機器数(台)		
	PV(50kW未満)及びEV・PHVを併せて導入、もしくは既 に導入している	④	

① 集合住宅の陸屋根に設置する太陽電池の架台
架台の有無を選択してください。

② 蓄電池

型番ごとに入力欄を分けてください。

蓄電池システムの保証書等を確認して、入力してください。

③ V2H

V2Hの保証書等を確認して、入力してください。

④ PV(50kW未満)及びEV・PHVを併せて導入、もしくは既
に導入している

50 kW未満の太陽光発電システム及び V2H が設置される
新築 住宅の検査済証の交付日と新たに導入する電気自動
車等の登録 年月日の差が **180 日以内**であることとします。

※画像はイメージです



2.設置機器・国等の助成金情報シート

エコ キュート 等	メーカー	①	
	システム型番		
	ヒートポンプユニット品番		
	貯湯ユニット品番		
	補助熱源機品番（ハイブリッド給湯器のみ）		
	設置台数(台)		
	助成金申請の手引きより、以下のいずれを満たしているか A) 太陽光発電設備を設置している（太陽光の申請あり） B) 太陽光発電設備を設置している（太陽光の申請なし） C) 再エネ電力を契約している		② 型番が複数の場合
選択してください			
A			
B			
C			

① エコキュート等

型番ごとに入力欄を分けてください。

エコキュート等の保証書等を確認して、入力してください。

② 助成金申請の手引きより、以下のいずれを満たしているか
A～Cの記載内容を確認し、該当するものを選択してください。

※画像はイメージです



2.設置機器・国等の助成金情報シート

助成対象経費（税別）		（単位：円）
国 等 補 助 金 額	太陽光発電システム	①
	蓄電池システム	
	V2H	
	エコキュート等	

①国等補助金額

国等の補助金交付額確定通知書を確認して、入力してください。

※画像はイメージです



特定供給事業者再エネ設備等設置支援事業

3.仕入(経費)情報シート



3.仕入(経費)情報シート

内 訳 算 出 者	事業者名	0				
	住所	都道府県	市区町村	町域名	丁目・番地	建物名・郵便番号
	担当者	姓	名	①		
	連絡先					

① 内訳書算出者
内訳書算出者を入力してください。

※画像はイメージです



3.仕入(経費)情報シート

仕入先が複数の場合

No		1	2
支払先	事業者名		
	住所		
領収書に含まれる助成対象経費(※1)内訳	①太陽光発電システム機器費(※2)		
	内訳		
	パワーコンディショナーのタイプ	☐ 単機誌型 ☐ ハイブリッド型 ☐ トリプルハイブリッド型	☐ 単機誌型 ☐ ハイブリッド型 ☐ トリプルハイブリッド型
	①の内、太陽光の経費に答めるパワーコンディショナーの機器費(※3)	0円	0円
	①の内、単機誌型の経費に答える材料費(※4)	0円	0円
	②蓄電池システム機器費(※2)	0円	0円
	内 ②の内、蓄電池の経費に答めるパワーコンディショナーの機器費(※3)	0円	0円
	③V2H機器費(※2)	0円	0円
	内 ③の内、V2Hの経費に答めるパワーコンディショナーの機器費(※3)	0円	0円
	④エコキュート等機器費(※2)	0円	0円
	内 ④の内、エコキュート等の経費に答めるパワーコンディショナーの機器費(※3)	0円	0円
	⑤太陽光発電システム工事費(※2)	①	0円
	内 ⑤の内、太陽光の経費に答めるパワーコンディショナーの工事費(※3)	0円	0円
	⑤の内、単機誌型の経費に答える工事費(※4)	0円	0円
	⑥蓄電池システム工事費(※2)	0円	0円
	内 ⑥の内、蓄電池の経費に答めるパワーコンディショナーの工事費(※3)	0円	0円
	⑦V2H工事費(※2)	0円	0円
	内 ⑦の内、V2Hの経費に答めるパワーコンディショナーの工事費(※3)	0円	0円
	⑧エコキュート等工事費(※2)	0円	0円
	内 ⑧の内、エコキュート等の経費に答めるパワーコンディショナーの工事費(※3)	0円	0円
A:太陽光発電システム助成対象経費(①+⑤)	0円	0円	
B:蓄電池システム助成対象経費(②+⑥)	0円	0円	
C:V2H助成対象経費(③+⑦)	0円	0円	
D:エコキュート等助成対象経費(④+⑧)	0円	0円	
E:税別合計額(A+B+C+D)	0円	0円	
F:消費税	0円	0円	
G:税込合計額(税込)	0円	0円	

仕入先ごとに入力欄を分けてください。

① 領収書に含まれる助成対象経費内訳

仕入先の事業者ごとに対象経費を記入してください。

※情報記入シートに入力された内容に基づき、入力不要な項目(機器)はグレイアウトされます。

次のページから内訳の入力方法について詳しく説明します。

※画像はイメージです



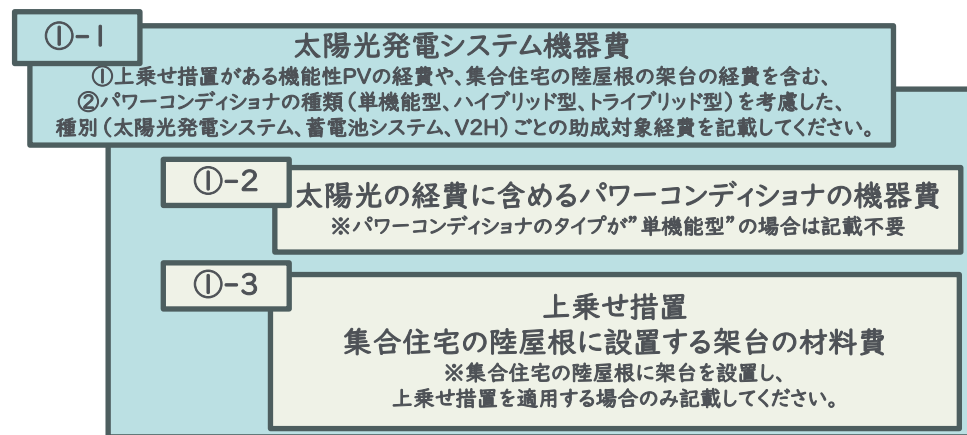
3.仕入(経費)情報シート ～機器費～

※1 領収書を発行している事業所・支店の住所を入力してください
(領収書に住所の記載がある場合はその住所と同じにしてください)

支払先	No		1	
	事業者名		株式会社 ▲▲建設	
	住所		※1 東京都●●区○○7-8-9	
機器費 (架 台	①太陽光発電システム機器費(※2)		①-1	850,000円
	パワーコンディショナーのタイプ		☐ 単機能型 ☐ ハイブリッド型 ☒ トライブリッド型	
	①の内、太陽光の経費に含めるパワーコンディショナーの機器費(※3)		①-2	60,000円
	①の内、集合住宅の陸屋根に設置する架台の材料費(※4)		①-3	200,000円

※ハイブリッド型、トライブリッド型のパワーコンディショナーの場合
パワーコンディショナー全体の機器費、工事費の内、種別ごとに
按分した機器費、工事費に分けて記載してください

仕入情報は機器費と工事費等に分けて入力します。



※画像はイメージです



3.仕入(経費)情報シート ~機器費~

領収書に含まれる材料費	②蓄電池システム機器費_※2	②-1	1,250,000円
	内 ②の内、蓄電池の経費に含めるパワーコンディショナの機器費_※3	②-2	55,000円
	③V2H機器費_※2	③-1	800,000円
	内 ③の内、V2Hの経費に含めるパワーコンディショナの機器費_※3	③-2	70,000円
	④エコキュート等機器費_※2	④-1	300,000円
	内 ④の内、エコキュート等の経費に含めるパワーコンディショナの機器費_※3	④-2	150,000円

※ハイブリッド型、トライブリッド型のパワーコンディショナの場合
パワーコンディショナ全体の機器費、工事費の内、種別ごとに
按分した機器費、工事費に分けて記載してください

仕入情報は機器費と工事費等に分けて入力します。

②-1

蓄電池システム機器費

※上乗せ措置がある機能性PVの経費や、集合住宅の陸屋根の架台の経費を含む

②-2

蓄電池の経費に含めるパワーコンディショナの機器費

※パワーコンディショナのタイプが”単機能型”の場合は記載不要

③-1

V2H機器費

※上乗せ措置がある機能性PVの経費や、集合住宅の陸屋根の架台の経費を含む

③-2

V2Hの経費に含めるパワーコンディショナの機器費

※パワーコンディショナのタイプが”単機能型”の場合は記載不要

④-1

エコキュート等機器費

※上乗せ措置がある機能性PVの経費や、集合住宅の陸屋根の架台の経費を含む

④-2

エコキュート等の経費に含めるパワーコンディショナの機器費

※パワーコンディショナのタイプが”単機能型”の場合は記載不要

次のページで工事費について説明します。

※画像はイメージです

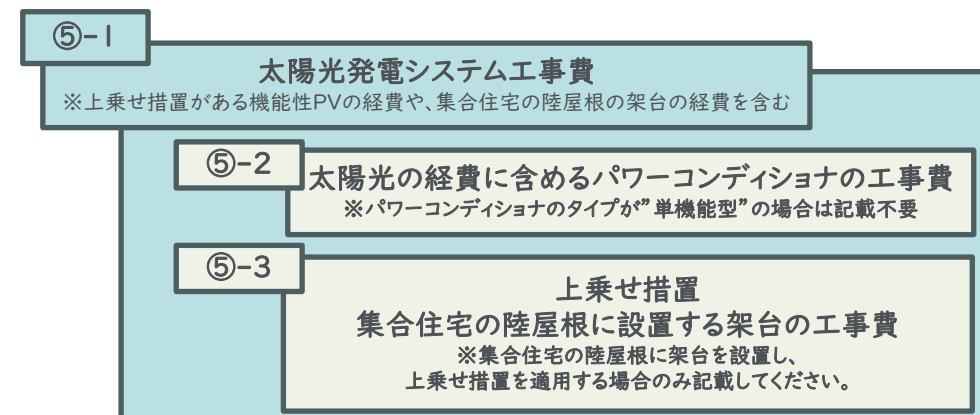


3.仕入(経費)情報シート～工事費等～

工事費等の入力方法です。

補助対象	⑤太陽光発電システム工事費(※2)		⑤-1	500,000円
	内訳	⑤の内、太陽光の経費に含めるパワーコンディショナの工事費(※3)	⑤-2	40,000円
		上乗せ措置	⑤-3	300,000円
		⑤の内、集合住宅の陸屋根に設置する架台の工事費(※4)		

※ハイブリッド型、トライブリッド型のパワーコンディショナの場合
パワーコンディショナ全体の機器費、工事費の内、種別ごとに
按分した機器費、工事費に分けて記載してください



※画像はイメージです

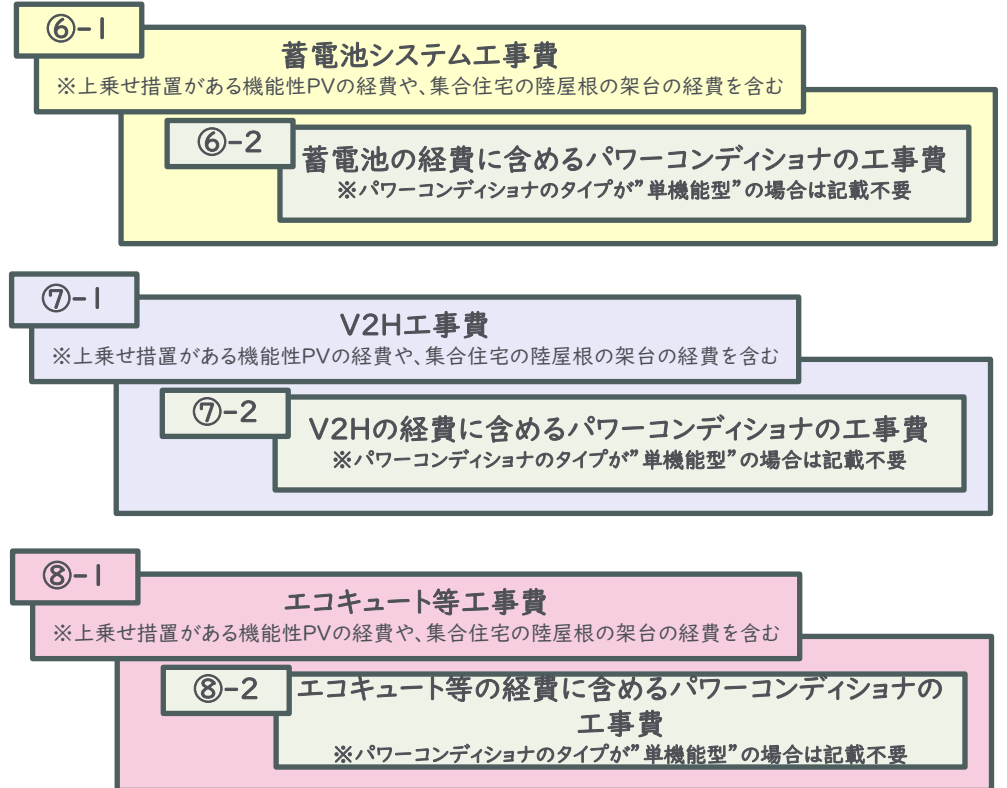


3.仕入(経費)情報シート～工事費等～

経費 (※1) 内訳	工事費等	⑥蓄電池システム工事費(※2)	⑥-1	1,000,000円
		内 ⑥の内、蓄電池の経費に含めるパワーコンディショナの工事費(※3)	⑥-2	45,000円
		⑦V2H工事費(※2)	⑦-1	300,000円
		内 ⑦の内、V2Hの経費に含めるパワーコンディショナの工事費※3	⑦-2	30,000円
		⑧エコキュート等工事費(※2)	⑧-1	600,000円
		内 ⑧の内、エコキュート等の経費に含めるパワーコンディショナの工事費(※3)	⑧-2	40,000円

※ハイブリッド型、トライブリッド型のパワーコンディショナの場合
パワーコンディショナ全体の機器費、工事費の内、種別ごとに
按分した機器費、工事費に分けて記載してください

工事費等の入力方法です。



次のページに入力例を記載しています。

※画像はイメージです



3.仕入(経費)情報シート ～入力例～

支払先	No	1
	申請者名	株式会社 ▲▲建設
領収書に含まれる助成対象経費(※1)内訳	住所	東京都●●区○○7-8-9
	①太陽光発電システム機器費(※2)	850,000円
機器費(※2)	パワーコンディショナーのタイプ	☐ 単機棟型 ☐ ハイブリッド型 ☒ トライブリッド型
	⑤の内、太陽光の経費に含めるパワーコンディショナーの機器費(※3)	60,000円
	⑥の内、集合住宅の陸屋根に設置する架台の材料費(※4)	200,000円
	②蓄電池システム機器費(※2)	1,250,000円
	⑤の内、蓄電池の経費に含めるパワーコンディショナーの機器費(※3)	55,000円
	③V2H機器費(※2)	800,000円
	⑤の内、V2Hの経費に含めるパワーコンディショナーの機器費(※3)	70,000円
	④エコキュート等機器費(※2)	300,000円
	⑤の内、エコキュート等の経費に含めるパワーコンディショナーの機器費(※3)	150,000円
	⑧太陽光発電システム工事費(※2)	500,000円
工事費等(※1)	⑤の内、太陽光の経費に含めるパワーコンディショナーの工事費(※3)	40,000円
	⑥の内、集合住宅の陸屋根に設置する架台の工事費(※4)	300,000円
	⑨蓄電池システム工事費(※2)	1,000,000円
	⑤の内、蓄電池の経費に含めるパワーコンディショナーの工事費(※3)	45,000円
	④V2H工事費(※2)	300,000円
	⑤の内、V2Hの経費に含めるパワーコンディショナーの工事費(※3)	30,000円
	④エコキュート等工事費(※2)	600,000円
	⑤の内、エコキュート等の経費に含めるパワーコンディショナーの工事費(※3)	40,000円
	A:太陽光発電システム助成対象経費(①+⑧)	1,350,000円
	B:蓄電池システム助成対象経費(②+⑨)	2,250,000円
税別合計額	C:V2H助成対象経費(③+④)	1,100,000円
	D:エコキュート等助成対象経費(④+⑩)	900,000円
	E:税別合計額(A+B+C+D)	5,600,000円
	F:消費税	560,000円
	G:税込合計額(税込)	6,160,000円

環境花子様邸 助成対象経費事例

① 太陽光発電システム 1,350,000円【機器費:850,000円、工事費500,000円】
(パワーコンディショナは蓄電池システム・V2Hと共通のもので制御、機能性PVの機器費・工事費、集合住宅の陸屋根に架台を設置する材料費・工事費も含めた合計金額)

② 蓄電池システム 2,250,000円【機器費:1,250,000円、工事費1,000,000円】
(パワーコンディショナは太陽光発電システム・V2Hと共通のもので制御)

③ V2H 1,100,000円【機器費:800,000円、工事費300,000円】
(パワーコンディショナは太陽光発電システム・蓄電池システムと共通のもので制御)

●トライブリッド型パワーコンディショナ導入
(太陽光発電システム、蓄電池、V2Hを1台のパワーコンディショナで制御)
パワーコンディショナ 450,000円(按分前)【機器費:335,000円、工事費115,000円】
按分後:太陽光発電システム分150,000円【機器費:110,000円、工事費:40,000円】
蓄電池システム分150,000円【機器費:105,000円、工事費:45,000円】
V2H分150,000円【機器費:120,000円、工事費:30,000円】

●集合住宅陸屋根に設置する架台の経費
500,000円【機器費(材料費):200,000円、工事費300,000円】

支払先1への助成対象経費が間違いないかご確認ください。
また、支払先全ての助成対象経費の合計が、本シートのAA32(税別)、AA34(税込)
に自動計算で表示されますので併せてご確認ください。

※画像はイメージです



特定供給事業者再エネ設備等設置支援事業

4.助成金額計算シート



4.助成金額計算シート

※本計算書は、「物件情報・国の助成金（情報記入シート）」と「仕入情報」の入力内容に基づき助成金額を算出しております。本計算シートに算出された助成金額は審査等により実際にお支払する助成金額とは異なる可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

太陽光発電システム		
基本情報	モジュール出力（機能性PVの出力も含む） （小数点以下第3位四捨五入）	8.32kW
	パワーコンディショナ出力 （小数点以下第3位四捨五入）	1.50kW
	助成対象出力	1.50kW
	助成算定額	¥180,000
①太陽光システム機器費（全体） （機能性PV・集合住宅陸屋根架台・ハイブリッド型以上のPCS等の按分後の経費を含む）		¥850,000
②太陽光発電システム工事費（全体） （機能性PV・集合住宅陸屋根架台・ハイブリッド型以上のPCS等の按分後の経費を含む）		¥500,000
合計	助成対象経費（①＋②）	¥1,350,000
⑨エコキュート等 工事費（ハイブリッド型以上のPCS等の按分後の経費を含む）		¥600,000
助成対象経費（⑧＋⑨）		¥900,000
国その他の団体からの補助金等		¥0
控除後助成対象経費（国その他団体からの補助金控除後）		¥900,000
助成金額		¥140,000
助成金額（合計）		¥3,915,000

入力はありません。

“設置機器・国等の助成金情報シート”と“仕入(経費)情報シート”で入力された内容に基づいて助成金が計算されます。

助成金額が想定と大幅に違う場合は、**入力内容に誤りがある可能性がありますので再度入力をご確認ください。**

※画像はイメージです



特定供給事業者再エネ設備等設置支援事業

5.内訳証明書シート



5.内訳証明書シート

内訳書 出書	事業者名	0				
	住所	都道府県	市区町村	町域名	丁目・番地	建物名・部屋番号
	担当者	姓	名			
	連絡先					

支払先		No	1	2	3
		事業者名	株式会社 ▲▲建設	■工務店	●●株式会社
		住所	東京都●●区○7-8-9	東京都▲▲区×1-2-3	東京都◆◆区□4-5-6
領収書に 含まれる 助成対象 経費（※1）	機器費（※2）	①太陽光発電システム機器費（※2）	850,000円		
		内訳	☐ 単機型 ☐ ハイブリッド型	☐ 単機型 ☐ ハイブリッド型	☐ 単機型 ☐ ハイブリッド型
		パワコンディショナーのタイプ	☒ トライブリッド型	☐ トライブリッド型	☐ トライブリッド型
		①の内、太陽光の設置に資めるパワコンディショナーの機器費（※3）	60,000円	0円	0円
	材料費（※2）	②蓄電池システム機器費（※2）	1,250,000円		
		②の内、蓄電池の設置に資めるパワコンディショナーの機器費（※3）	55,000円		
		③V2H機器費（※2）	800,000円		
		③の内、V2Hの設置に資めるパワコンディショナーの機器費（※3）	70,000円		
	工事費（※2）	④エコキュート等機器費（※2）	300,000円		
		④の内、エコキュート等の設置に資めるパワコンディショナーの機器費（※3）	150,000円		
		⑤太陽光発電システム工事費（※2）	500,000円		
		⑤の内、太陽光の設置に資めるパワコンディショナーの工事費（※3）	40,000円		
	材料費（※2）	⑥蓄電池システム工事費（※2）	1,000,000円		
		⑥の内、蓄電池の設置に資めるパワコンディショナーの工事費（※3）	45,000円		
⑦V2H工事費（※2）		300,000円			
⑦の内、V2Hの設置に資めるパワコンディショナーの工事費（※3）		30,000円			
工事費（※2）	⑧エコキュート等工事費（※2）	600,000円			
	⑧の内、エコキュート等の設置に資めるパワコンディショナーの工事費（※3）	40,000円			
	A：太陽光発電システム助成対象経費（①+⑤）		1,350,000円		
	B：蓄電池システム助成対象経費（②+⑥）		2,250,000円		
C：V2H助成対象経費（③+⑦）		1,100,000円			
D：エコキュート等助成対象経費（④+⑧）		900,000円			
E：税別合計額（A+B+C+D）		5,600,000円			
F：消費税		560,000円			
G：税込合計額（税込）		6,160,000円			

助成対象経費の

下記のとおり、助成対象機器の調達に係る経費の内訳に
を証明いたします。

設置先情報

工事件名0
建築主/購入者0
設置先地番0

証明者情報

事業者名
住所0
代表者
令和 年 月 日

太陽光発電システム助成対象経費（①+⑤）

B：蓄電池システム助成対象経費（②+⑥）

C：V2H助成対象経費（③+⑦）

D：エコキュート等助成対象経費（④+⑧）

D：税別合計額（A+B+C+D）

E：消費税

E：税込合計額（税込）

0円

※2

参考書類ですので、社内確認ツール等、適宜ご利用ください。

① 証明者情報

事業者名のプルダウンから、内訳書を作成したい事業者を選択して下さい。
（“仕入(経費)情報シート”に入力した事業者が表示されます。）

② 領収書に含まれる助成対象経費内訳

助成対象経費内訳が自動表示されます。

※1
基本情報より転記されます。

※2
支払先ごとの助成対象経費（税別、税込）が間違いないかをご確認ください。

※画像はイメージです

助成対象経費の内訳証明書	
下記のとおり、助成対象機器の調達に係る経費の内訳について、確認の上、以下のとおりであることを証明いたします。	
設置先情報	
工事件名	0
建築主/購入者	0 ※1
設置先地番	0
証明者情報	
事業者名	①
住所	0
代表者	令和 年 月 日
A: 太陽光発電システム助成対象経費（①+⑤） 1,350,000 円	
B: 蓄電池システム助成対象経費（②+⑥） 2,250,000 円	
C: V2H助成対象経費（③+⑦） 1,100,000 円	
D: エコキュート等助成対象経費（④+⑧） 900,000 円	
D: 税別合計額（A+B+C+D） 5,600,000 円	
E: 消費税 560,000 円	
F: 税込合計額（税込） 6,160,000 円	



【お問い合わせフォーム】

お問い合わせについては下記の「お問い合わせフォーム」からお問い合わせ頂きますようお願い申し上げます。

<https://cnt-tokyo-co2down.form.kintoneapp.com/public/tokutei-saiene-contact-mail-rec>

【連絡先】

建物脱炭素化支援チーム

特定供給事業者再エネ設備等設置支援事業担当

TEL:03-5989-0288

受付時間: 平日9:00~17:00 (12:00~13:00及び祝祭日・年末年始を除く)

〒163-0817

東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル17階

公益財団法人東京都環境公社 東京都地球温暖化防止活動推進センター(愛称:クール・ネット東京)

【クール・ネット東京 特定供給事業者再エネ設備等設置支援事業ホームページ】

<https://www.tokyo-co2down.jp/subsidy/tokutei-saiene/tokutei-saiene-r07>